

＜君が代・日の丸＞ 強行しなれど 下すべし

40年前に逆戻りの母性保護か

2月22日から26日に、市内の公立の小・中・高等学校23校の校長へ、日の丸と君が代の強制をしないで下さいという申し入れをし、組合の先生ともお話ししました。

…「妊娠障害休暇がなくなつた」…

「妊娠障害休暇欠扱いになりました」と、組合の先生からお聞きしました。

この制度は70年代の黒田革新府政のころに、働く女性の強い要求で実現した措置で、当初は「つわり休暇」と呼ばれていたものです。

当時の女性たちは「つわりは病気ではない、母性保護の観点から休めるようにしてほしい」と当局と何度も交渉しました。女性教職員の休養室もなく、府教委は「更衣室を作るが休養室はダメだ」と強硬に言い張り、トイレでお乳を搾らなければならぬような時代のことでした。

この制度ができて、若いお母さんたちは、辛いつわりの

時に、安心して休んで、仕事を続けることができたようになったのでした。

また、生理休暇3日は2日に、結婚休暇7日は、土日を含め5日にされてしまったそうです。

…「育児休業中の権利」…

とりわけ深刻なのは、保育

「いのちの山河」

日本の風景

3月14日（日） 河内長野市文化会館
4月11日（日） 河内長野市文化会館

鑑賞券をお買い求めになっていない方は窓口でお求めください。

所の送り迎えのために始業時と終業時の30分の時間短縮措置の廃止を打ち出してきたことです。

この特休の廃止はまた組合との交渉中のことですが府議会での論議の行方を見守っていきたいものです

ある先生は

…「強行強要」…

「私はお母さん方に『子育ての上手なやり方なんて私にはお話しできません。失敗談ならいくらでも話していただけます。』と言っています。子どもには申し訳ないことでしたけれど、仕事に手いっぱいでしたからねえ」と言っておられました。まだ50代の方ですから、母性保護の権利が保障されている時期の子育てであったと思いますが、教師の仕事の大変さは、自分の子育ての次に、仕事に追われる日々です。

ある先生は「子育てのころは私は年休を全部使ったし、やっとしのいできました。これからの若い先生方は本当に大変になりますよ」と話しておられました。「親が倒れたら？」とお聞きすると「とても仕事を続けてはこれなかったでしょうね」

だからと言って、教職員組合だけの力量で、それを乗り越えることができません。状況ではありません。かつての組合員の数は今ではほとんど減少してしまっています。

今回の革新懇の申し入れが現役世代で少しでも励みになってほしいと願ったことでした。



30人学級実現 私学助成拡充

署名を携えて国会請願

昨年12月10日(木)～11日(金)に、「私学助成拡充・30人学級実現」の国会請願が行われました。大阪からは88人が参加しました。以下は府立高校のお母さんの報告です

10日午後の新幹線で上京 織原花子さんは、今年も「笑い、その日は夕食を食べながら 境結衣さんは、大学の授業料から、交流会・意思統一集会で 大学がひじょうに高いため困っている学生が多いのですが、その動は世代を超えて」などがありました。

「高校生に奨学金を貸すの案」
織原・境さんについて

11日はいよいよ国会請願です。班に分かれて国会議員の部屋へ請願署名を持ってい

きます。境結衣さん・織原花子さんは2009年「大阪の

高校生に笑顔をくださいの会」が、橋下知事と会ったときには、「ハイ、ハイ」と返事に、それに参加し、積極的

民主党 枝野・平井

11日はいよいよ国会請願です。班に分かれて国会議員の部屋へ請願署名を持ってい

きます。境結衣さん・織原花子さんは2009年「大阪の

高校生に笑顔をくださいの会」が、橋下知事と会ったときには、「ハイ、ハイ」と返事に、それに参加し、積極的

私学助成など)を静かに聞いてくれています。内容もよく理解していたようでした。でも、二人目の秘書は、大学生に境結衣さんに対して、「大学生は高校生と違い、働くことができるのだからし

かにも「本人の頑張りが足りないから」と受け取れる対応でした。境結衣さんは悔しくて泣いていました。今でも一生懸命頑張っている彼女に対して、「もっと頑張れ」というねけですから、すごく冷たい言葉として、胸に突き刺さったことでしよう。

民主党 枝野・平井

公明党の秘書は最悪でした。「忙しい」と言いながら、私たちの言葉を全然聞いてくれません。野党になって

四月例会のおしらせ
4月12日(月)6時～
千代田高校会議室
どなたも参加歓迎

も尊大で、去年と全然変わっていないなと感じました。

民主党 枝野・平井

自民党については、別の班の人から聞きました。野党になり、対応が全然違っていたそうです。今回、部屋の中でゆっく話を聞いてくれて、議員の奥さんは「自分の子どもも私学に通っているのだから、私も通っているのだから、私も通っています」というようなことも言ってくれたそうです。

民主党 枝野・平井

政府・国会を動かす

私たちは20年以上にわたって、毎年署名を集め、国会請願をしてきました。この地道な運動が少しずつではありますが、政府・国会を動かしてきたのだなと実感しました。

全国市新総連会

4月24日(土)
東京・市会館

全国交流集会

10月19日(土)～
11月1日(日)
川崎市・石和温泉・甲府市

